



縦割り遊び

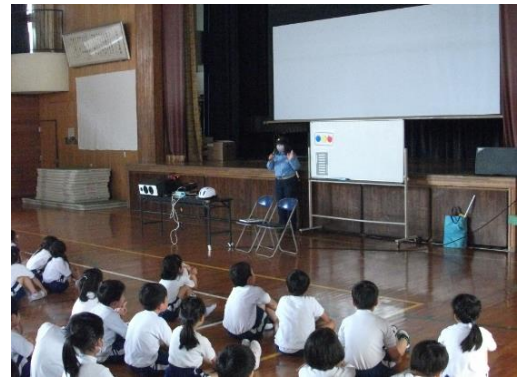
6月16日(金)に「縦割り遊び」を行いました。本校では1年生から6年生までの異年齢集団を「縦割り清掃班」として、日々の清掃活動を行っています。コロナ禍の中では行えていませんでしたが、今年は4年ぶりに復活しました。上級生と下級生が関わり合っていく活動では、お互いの思いやりや協力など、縦のつながりを深めることができます。

この日は班のみんなで遊びました。6年生は、1年生から6年生のみんなが楽しく遊べるように、優しく声かけをしていました。



交通安全教室

6月30日(金)に香芝警察署交通課の警察官をゲストティーチャーに招いて、交通安全教室を開催しました。基本的な交通ルールを身につけるとともに、正しい歩行、道路の横断の仕方、自転車の安全な乗り方、安全点検の仕方などを学びました。学校では「廊下は右側を歩く」というルールがあるように、学校の外では様々な交通ルールがあり、それを守ることで、自分も他人も守ることができます。低学年では「止まる・手をあげる・見る・待つ」ことを、高学年では自転車点検の合い言葉として「ぶたはしゃべる」を教えていただきました。また、安全な部団登校の仕方も教えていただきました。



学校運営協議会・ゆずりはコミュニティ

本校は、学校運営協議会を設置しているコミュニティ・スクールです。コミュニティ・スクールでは、学校と地域住民が力を合わせて子どもたちを育む「地域と共にある学校」を目指します。6月30日(金)の学校運営協議会では、本年度の学校経営方針を承認していただくとともに、本校の子どもたちの姿から、学校運営や教育活動について「熟議(熟慮と議論を重ねる対話)」をしていただきました。

その後、学校運営協議会で方向付けられたことを、学校・地域・保護者がそれぞれの持ち味を生かしながら、子どもたちのよりよい成長に向けた具体的な活動について話し合う「ゆずりはコミュニティ」が開催されました。全体を3



つのプロジェクトチーム(PT)【ぐんぐん学習 PT】【いきいき生活安全 PT】【すくすく健康環境 PT】に分け、真美ヶ丘東小学校の子どもたちにつけたい力について、それぞれの PT で出来ることは何か、ワークショップを通して話し合い(熟議)が行われました。その後、各 PT から発表し(左の写真)全体交流を行いました。読書活動の推進や思いやりのある子を育てるためにはどうすればよいか、また、食わず嫌いをなくし、食育を進めることなどが話し合われました。今後は、これらの話し合いを進めながら、子どもたちのための新たな活動を考え、生み出していけるようにしたいものです。